

2022年10月17日

各 位

東京都台東区上野 1 丁目 15 - 3

会 社 名 **株式会社 ナガホリ**

代表者名 代表取締役社長 長堀 慶太

(コード番号 8139 東証スタンダード)

問合せ先 常務取締役管理本部長 吾郷 雅文

( TEL. 03-3832-8266 )

当社株主である布山高士氏からの「抗議書（3）」（当社株式の売却意向の表明等）の受領に関するお知らせ

当社が2022年5月30日付け「当社株主である布山高士氏に対する回答及び質問状（3）」の送付に関するお知らせ」及び6月13日付け「当社株主である布山高士氏に対する質問状（4）」の送付に関するお知らせ」において開示いたしましたとおり、当社は、布山高士氏（以下「布山氏」といいます。）に対して5月27日付けで「回答及び質問状（3）」を、6月10日付けで「質問状（4）」を送付しておりましたが、本日、布山氏から10月16日付け「抗議書（3）」を郵送にて受領しましたので、お知らせいたします。

布山氏からの上記「抗議書（3）」では、上記各質問状に回答されることなく、当社のこれまでの開示により、複数のメディアで当社の株式取得を巡って布山氏の氏名が実名報道されたことにより、布山氏が大きな風評被害を受けており、これ以上当社株式に対する投資を継続することは、布山氏の名誉信用を維持するという観点から、大きな困難を伴うような状態に陥っていると考え、当社に対する投資継続を諦めて当社株式の売却を開始すること（但し、市場株価に悪影響が生じないように、順次売却を進めていくこと）等が記載されております。

その上で、布山氏は、上記「抗議書（3）」の中で、「今後は、布山氏が当社株式の大規模買付行為等について何らかの関与があるかのような公表を厳にしないよう」要請し、今後の当社及び当社代理人による開示等の言動を踏まえ、名誉毀損に基づく損害賠償請求訴訟等の法的措置を執るか否かの決定をする旨述べております。

当社としては、過去の当社の開示内容についても何ら不適切な点はないと考えておりますが、今後の開示内容については布山氏の今後の売却動向等を踏まえて、慎重に検討して参ります。なお、「抗議書（3）」は当社代理人宛に郵送されており、本日午前11時頃に当社代理人が受領したため、本日午前10時45分に開示しました「マイルストーンマネジメントからの当社株式の大規模買付行為等を撤回する旨の通知書の受領に関するお知らせ」においては布山氏に言及する記載内容となっております。

本日付け「マイルストーンマネジメントからの当社株式の大規模買付行為等を撤回する旨の通

知書の受領に関するお知らせ」において開示いたしましたとおり、当社の株価は、10月3日に終値で806円をつけた後、10月14日には終値ベースで1166円となり、特段の大きな材料がないにも拘らず、わずか10日余りの間に360円も急騰するに至っており、株価の動きに不審な点がございしますので、布山氏及びマイルストーンマネジメント株式会社の動向にかかわらず、2022年4月22日付け「リ・ジェネレーション株式会社らによる当社株式を対象とする買集め行為を踏まえた当社株式の大規模買付行為等への対応方針について」の導入の経緯等に鑑み、当社の株主の皆様共同の利益を守る観点から、当社大株主のリ・ジェネレーション株式会社その他の株主らによる当社株式の買集めの状況については、引き続き注視して参ります。

以 上